

総務文教常任委員会資料

令和6年9月4日

教育委員会事務局 こども未来部

小中一貫教育推進室

目 次

社地域小中一貫校の整備について

- 1 社地域小中一貫校建設工事の完成について・・・・・・・・・・ P 1
- 2 社中学校校舎長寿命化改修工事の変更契約について・・・・ P 7

社地域小中一貫校の整備について

1 社地域小中一貫校建設工事の完成について

社地域小中一貫校建設工事が完成しました。新校舎棟は令和6年7月下旬に完成し、終業式の日、中学生が既存校舎から新校舎へ引っ越しを行いました。中学生は、2学期から3学期の2月初旬まで新校舎で学校生活を送ります。

既存校舎は、8月より長寿命化改修工事に着手しています。



【完成】現場南東側からの工事状況（令和6年8月15日撮影）



【完成】交流棟（令和6年8月15日撮影）



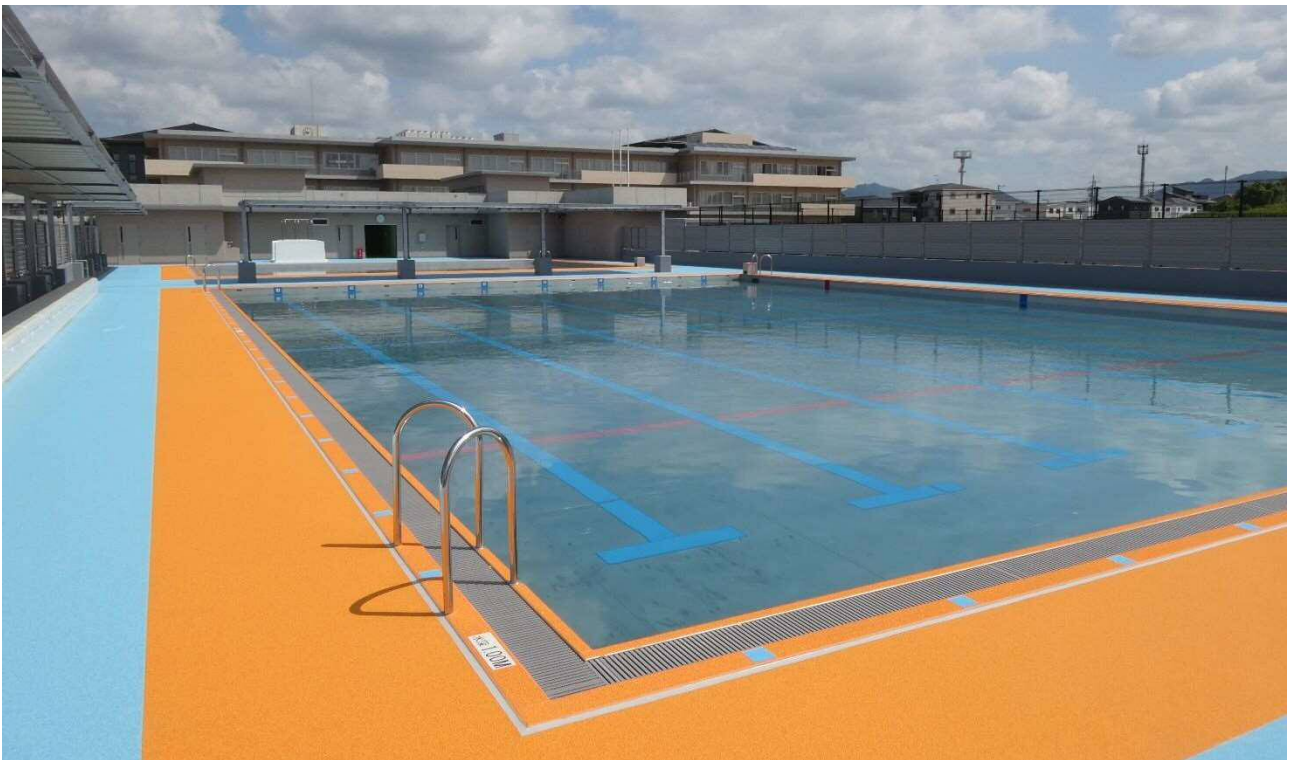
【完成】南校舎棟（増築校舎棟）（令和6年8月15日撮影）



【完成】体育館棟（令和6年8月15日撮影）



【完成】中庭（令和6年8月15日撮影）



【完成】プール（令和6年8月15日撮影）



【完成】部室棟（令和6年8月15日撮影）



【完成】小グラウンド（令和6年8月15日撮影）



【完成】テニスコート（令和6年8月15日撮影）



【完成】北バス停（令和6年8月15日撮影）



【完成】南バス停（令和6年8月15日撮影）



全景 東側上空から撮影（令和6年8月6日撮影）

2 社中学校校舎長寿命化改修工事の変更契約について

(1) 変更の概要

工事進捗に伴い、当初契約から以下の変更が生じる予定です。

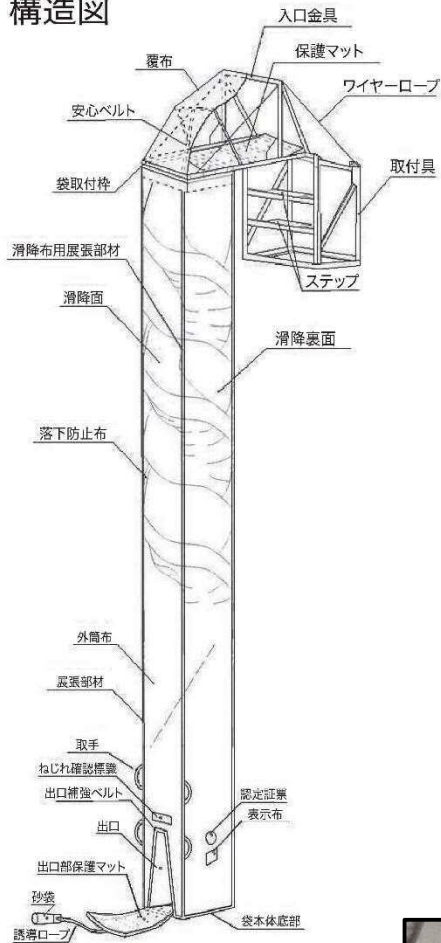
No	項目	変更事由	変更金額 (概算)
①	コンクリート壁ひび割れ・鉄筋腐食補修工事の追加	<p>コンクリート躯体の長寿命化工事として、壁内部のひび割れ・鉄筋腐食の補修を行うこととしているが、一部壁の塗装を剥がして調査をしたところ、設計時の見込みよりも補修が多い想定となった。</p> <p>このため補修延長を当初見込みの約2倍と予想し、数量を変更する。</p> <p>当初設計：614mのひび割れ・鉄筋腐食を補修 変更後：1,230mのひび割れ・鉄筋腐食を補修</p>	1,500万円
②	消防設備(救助袋)の更新	<p>消防設備の救助袋については、半年に一度定期点検を行い、使用に支障がないことを確認しているため、そのまま利用することとしていたが、今年度に入り加東消防署から、使用は可能だが20年以上前の設備であり、性能も今の設備より劣るため、更新してほしいとの意見を受ける。</p> <p>非常時の避難器具であることを考慮し、救助袋2カ所の更新を行う。</p>	500万円
③	既存給排水管改修工事の追加	<p>中学生引っ越し後、一部天井や壁面を破壊し、隠ぺい部の給排水管の調査を実施したところ、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配管経路が既存図面と異なっている。 ・壁を全面撤去しなければ配管できない。 ・天井懐が低すぎて配管できない。 ・配管スペースが狭すぎて、新しく配管を通せない。 <p>等の問題があることが判明した。このため問題箇所について、配管の増設や保温工事の追加、点検口の追加、壁面・天井面改修工事等を追加する。</p>	3,000万円

「令和5年度加東市立社中学校校舎長寿命化改修工事」の第1回変更として、約5,000万円の増額見込みです。



②

構造図



救助袋とは
高所から安全に
地上へ避難する
ための設備



特長

1) 強く、軽い

ポリエステル特殊加工帆布を使用し、従来の袋より約2倍の強度を保ちます。軽量のため、ひとりでも操作可能です。

2) 安全と安心感

らせん階段式に滑降面を設け、5本の展張部材(ベルト)で荷重を保持。外界が見えず、恐怖感なく安全に降下できます。

3) 降下速度が一定

滑降面がらせん形状で角度が一定のため、降下速度も一定し、連続降下にも十分耐えられる構造です。

4) 操作が簡単

操作は上部のみ。地上の固定環を必要とせず、直接着地できます。

5) 狭い場所でも避難可能

垂直に袋を吊下げるので、狭い場所でも設置可能。



壁内配管を調査



天井配管を調査